

世界パラ陸上競技ジュニア選手権大会ノットビル2017
選手派遣及びスタッフ派遣について

平成29年4月5日
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

2017年8月3日（木）から6日（土）にかけてスイス（ノットビル）で開催される「世界パラ陸上競技ジュニア選手権大会ノットビル2017（以下大会）」へ、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（以下本連盟）として、強化育成選手を下記にて選手選考し、理事会で承認を得て派遣する。

1. 大会派遣期間：平成29年7月30日（日）～8月8日（火）（予定）

2. 派遣予定人数（予定）

- ・強化育成指定選手12名
- ・強化スタッフ14名
- ・外部コーチ1名
- ・医科学サポート2名

※ 予算の関係上、派遣人数を変更することがある。

3. 選手派遣選考基準

- (1) 平成29年度本連盟の登録会員であること。
- (2) 2017年World Para Athleticsに登録し、ライセンスを所持していること。
- (3) 本連盟の強化育成指定選手であること（平成29年6月14日時点）。
- (4) 大会参加基準を満たしていること。

※2017年12月31日の時点で14歳から19歳であること。

(5) 上記の条件を全て満たしていること。なお、派遣予定人数より参加申込みの人数が上回った場合は、平成29年6月11日時点での本人の自己最高記録（本連盟関連大会での記録）とWorld Para Athletics ランキング記録を参考に選考する。

(6) 同一クラスで競技種目に3名以上の参加希望があった場合は、平成29年6月11日時点での本人の自己最高記録（本連盟関連大会での記録）とWorld Para Athletics ランキング記録を参考に選考する。

(7) 出場を希望する強化育成指定選手は大会出場希望調査票を期限まで提出すること。

4. スタッフ派遣について

- (1) 強化委員会で派遣役員を検討し、理事会で承認したものを派遣する。
- (2) 強化委員会育成ブロック委員を中心に派遣する。

5. 経費

(1) 経費について、参加費として5万円負担とする（但し、平成29年度JSC強化事業費の予算額により変更することがある）。

6. その他

(1) 大会までに病気や故障等の医学的な問題により、競技力を発揮できない事態が生じた場合、またはその可能性がある場合、強化委員会と医事委員会等で協議の上、派遣を取り消すことがある。この場合理事会にて最終判断する。

(2) アンチドーピング、その他参加不可能な状況が発生した選手について強化委員長と医事委員長等で協議の上、理事会に諮り派遣を取り消すことがある。

(3) 本連盟の代表選手として不適切な行動のある場合は代表選手を取り消すことがある。

(4) 日本代表選手として選考された選手は「誓約書」に署名しなければならない。

以上